

フレイムタワーの2024 (競走馬名: ディヴァンパーレ)

牝馬 栗東・小栗実厩舎予定 父モーリス 母フレイムタワー

現在、450キ口ほどですが、もうひと回り成長の余地を残している現状。

小栗師が3月の初旬に北海道へ視察にいき、脚捌きや動きに素質を感じたと報告を受けました。

血統を鑑みると、モーリス産駒の多くは日本のスピード競馬に順応。母父ハーツクライは億越えのホースを多数輩出しており、能力のスケールは大きい。

母父のハーツクライは現役時代にディープインパクトを負かした唯一の日本馬であり、ドバイシーマクラシックでも圧勝。そして、何よりもハーツクライの特徴は成長力であり、勝ち上がることができれば、その後の成長にも期待が持てます。

その他にも、誰もが知る、日本で大活躍している、サンデー系とノーザン系が十分に内包されている点は絶対的な要素。さらに、今の日本競馬には、ナスルーラ系の血も必須であり、しっかり内包されている血統的な要素から言えば、日本競馬で活躍し得るだけのものはあり、本馬に受け継がれていてもおかしくはありません。

最後に、北海道での育成の進度の良さに加えて、日本競馬へ適応する、父モーリスと母父ハーツクライの遺伝子を兼ね備えた、本馬を推奨いたします！

◎直近の近況

■2026/03/27

---

ノーザンファーム空港で育成中。引き続き周回ダートコース、屋内坂路を併用しての騎乗運動を中心に調整を行っています。

牧場担当者は「コンスタントに坂路での15-15を消化中です。飼食いが良く、丸みを帯びた体を維持しているうえ、艶やかな肌感も変わらず、健康状態に不安はありません。メンタルにゆとりがあり、とても乗りやすいうえ、快活な雰囲気も失われず、のびのびと走れています。ラストまで手応えに余裕があり、息の戻りも早く、さらなるペースアップが可能な下地が整ったと言えるでしょう。このまま順調に本数を重ねていければ、5月中旬あたりの本州移動が見えてくると思います」とコメントしていました。現在の馬体重は451kgです。

---

26.2

26.3



※M=大阪府出身。関西地区担当。牧場、トレセン、競馬場を奔走中。血統の知識は絶対の自信あり。